

家庭学習の手引き(5・6年生)

中種子町立増田小学校

[始める前に] お家の人といっしょに読んで話し合しましょう。

1 学習のきまり

- 机の上をきれいにかたづけ、学習に必要なものだけを出します。
- 勉強を始めたら、終わるまでほかのことをしません。
(立ち歩いたり、手遊びをしたりしません。)
- 本を読む姿勢、文字を書く姿勢に気をつけます。
(下じきやじょうぎを使って書きます。)
- テレビを見たり、おやつを食べたりしません。
(見ながら～・食べながら～・聞きながら～では、勉強は身につけません。)
- 勉強が終わったら、明日の準備をします。
 - ・ 時間割を見て、忘れ物がないか確かめます。
 - ・ ふでばこの中をととのえます。(えんぴつは家でとぎます。)
 - ・ 体育服や図工の道具なども確かめます。



2 学校で使うふでばこのなかみ

- ① えんぴつ5本 (きれいにといたもの)
 - ② けしゴム
 - ③ 赤・青えんぴつ (赤・青ボールペン1本ずつ)
 - ④ じょうぎ (めもりが見やすいもの)
 - ⑤ けいこうペン (1本)
- ※ 授業に集中しやすいデザインものを学校では使いましょう。



3 学習の計画

- 何を学習するかを決めます。
 - ・ 今日の宿題は? ・ 自分のできそうな勉強は?
 - ・ 本読みや読書もがんばろう!
- 学習の時間を決めます。

※ 曜日ごとに学習を始める時刻を決めます。

曜日	月	火	水	木	金
始める時刻	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分

※ 学習の時間は、下の表を参考にします。

学年	1・2年	3・4年	5・6年	自分の学習時間
学習時間	20分～ 40分	40分～ 60分	60分～ 80分	分

4 家庭での援助

- ◎ 学習を始める前にテレビなどは消しましょう。
- ◎ 学校からの連絡プリントを読んで、明日の学習の準備などを確かめましょう。
- ◎ 学習したのを見て、ほめたり、励ましのことばをかけたりしましょう。
- ◎ まずは、宿題を毎日やりきることを続けさせましょう。
- ◎ 早寝早起きができるように、正しい生活リズムをつくりましょう。


こんなやいかたで 勉強をしよう！



【国語】

おすすめ	学習の仕方
1 教科書を読む	<ul style="list-style-type: none"> ○ 今学習しているところを1～3回読みます。 ○ 句読点(「、」や「。」)や「 」。」に気をつけて、心を込めてゆっくりていねいに、はっきりした声でひっかからずに読めるようにします。 ○ 読み終わったら、家の人に音読カードにサインをもらいます。
2 漢字を練習する ※ 百字漢字練習帳に 1日1ページ程度	<p>【漢字スキルを使って】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 漢字のところを指で正しい書き順で3回なぞります。 ○ ひらがなのところを見て、ノートに(とめ・はね・はらいに気をつけて)漢字に直して書きます。 ○ もう一度漢字のところを見て、答え合わせをします。 ○ まちがえていた漢字は覚えるまで書きます。 ○ 漢字の手本を計画的に練習します。
3 日記を書く	<ul style="list-style-type: none"> ○ 題や月日を書きます。 ○ できごとや気持ちを分かりやすく書きます。 ○ 詩や俳句、新聞記事についての自分の考えやその日の授業の内容等を題材にしてもよいです。 ○ 習った漢字や語句を使って書きます。 ○ 会話の「 」や段落に気をつけて書きます。
4 意味調べをする	<ul style="list-style-type: none"> ① 語句を写します。 ② 辞典で意味を調べます。 ③ 例文を写します。 ④ 調べた語句を使って短文を作り、ノートに書きます。
5 視写をする	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書の文をていねいにノートに写します。 ※ 句読点(「、」や「。」)や「 」、行替えなどに気をつけて写します。
6 大事なことをまとめる	<ul style="list-style-type: none"> ○ 今日学習したことを教科書やノートでふり返ります。 ○ 【物語文】→ 場面ごとの主人公の気持ちの移り変わりや場面の情景の描写など、もう一度ノートにまとめます。 ○ 【説明文】→ 段落ごとの大事な語句や文を使って、ノートに要点をまとめます。
7 読書をする	<ul style="list-style-type: none"> ○ いろいろな本を読みます。 ※ 教科書に出てくる作者の本など読んでみましょう。

【算数】

<p>1 復習をする</p> 	<p>① 今日学習したノートや教科書を1回読み直します。そして、学習した問題をもう一度ノートにやってみます。 ※ 文章問題は、問題文を写します。 ② 算数のノートを見て、答え合わせをします。 ③ まちがえたときは、もう一度します。 ○ 教科書の大事なところ(太字・博士マーク)をノートに書き写します。 ○ テストやプリントでまちがっていたところは、必ずノートにやり直します。</p>
<p>2 計算の練習をする</p>	<p>【計算ドリルを使って】 ① 番号を書き、問題をノートに写して書きます。 ② 式や答えを書きます。(筆算も書きます) ③ 答え合わせをします。 ④ まちがえた問題は、家の人や先生に聞いて書き直します。できる人は、ノートや教科書を見て、やり直します。 ⑤ 時間を計って記録していきます。</p>
<p>3 予習をする</p>	<p>○ 次に学習するところを読んで、問題を解いてみます。</p>

【社会】

<p>1 復習をする</p>	<p>① 学校で学習したところを、もう一度自分なりにノートに工夫してまとめてみます。(絵や写真・グラフなどから分かったことをまとめてみます。) ② 社会ノートを見て、まとめたことが正しいか、確かめます。</p>
<p>2 予習をする</p>	<p>① 次に学習するところを読みます。 ② 分からなかったところをチェックしておきます。</p>
<p>3 調べ学習をする</p>	<p>○ 地図帳を使って、日本国内や世界の国々の位置や地名を確かめ、覚えます。また、その土地の産業などについて調べたことをまとめます。</p>

【理科】

<p>1 復習をする</p> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px;"> <p>観察したり実験したりして学習したことを「ものごとの変化や違いをはっきりさせるために、条件をそろえる、条件を変える」という見方で計画的に考えよう。</p> </div>	<p>① 学校で学習したところを、もう一度自分なりにノートに工夫してまとめてみます。 ※ 学習問題～予想～観察・実験の仕方～結果～わかったこと・まとめなどを順序よくまとめます。 ※ 観察の仕方・実験の仕方や実験道具の名前・観察や実験でわかったことなどを書きます。 ② 理科ノートを見て、まとめたことが正しいか、確かめます。</p>
<p>2 予習をする</p>	<p>① 次に学習するところを読みます。 ② 分からなかったところをチェックします。</p>
<p>3 調べ学習をする</p>	<p>○ 図書室の図鑑や事典などを見て、不思議に思ったことやもっと調べてみたいことを調べてみましょう。</p>